

有志舎の新刊です。2018年12月中旬刊行

# 近代インドのエリートと民衆

—民族主義・共産主義・非バラモン主義の競合—

志賀美和子 著

A5判・ハードカバー・368ページ 本体価格 7,600円

サバルタン研究が曖昧なまま置き去りにしてしまった民衆を、  
エリートとの双方向的関係から改めてとらえ直す。

(目次)

序章 エリートと民衆——インド近代史研究における議論と問題点

第1部 エリートと民衆の出会い

第1章 民族主義と非バラモン主義

第2章 労働者の覚醒

第2部 エリートと民衆の交流

第3章 共産主義の流入と受容

第4章 秘密組織と合法的大衆組織

第5章 混乱の時代——共産主義勢力の分裂

第6章 中央から地方へ——行動プログラム決定権の移動と現実路線の確立

第7章 労働者リーダーの誕生

第3部 エリートと自立にむかう民衆

第8章 マドラス州会議派政権の誕生

第9章 労働者の自立と会議派の変質

終章 「周縁」から見るインド史の構築にむけて

〈著者紹介〉

志賀美和子 (しが みわこ) : 1971年生まれ、専修大学文学部教授、インド近現代史専攻

～版元から～ 1920年代初頭に開始された共産主義運動と非バラモン運動は、民族運動とともにインドの民衆とエリートをつないでいきました。複雑な地域性とカーストなどをもちながら、独自の民主主義国家となったインドの近代を、エリートと民衆との双方向的関係を通して描き出し、サバルタン研究を批判的に乗り越えようとする新世代によるインド史叙述です。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	近代インドのエリートと民衆 —民族主義・共産主義・非バラモン主義の競合— 志賀美和子著 A5判・ハードカバー、368ページ 本体価格 7,600円	インド史(近代)
	ご担当	新刊 ISBN978-4-908672-26-2 C3022	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様		

ご注文は (株)JRC(人文・社会科学書流通センター)へ

返品条件付注文です。

FAX: 03-3294-2177

電話: 03-5283-2230